

特殊加工技術開発室の紹介

工作部門 機械加工技術班
(特殊加工技術開発室担当) 岡本 和也

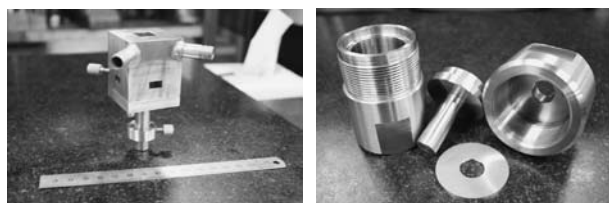
1. はじめに

特殊加工技術開発室は、金属素材応用部門、ガラス素材応用部門、光学系試料製作部門、木質素材応用部門の4つの部門で構成している。

2. 各部門の紹介

(1) 金属素材応用部門

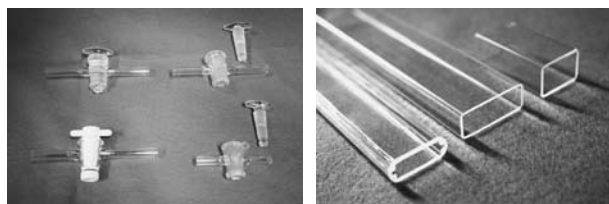
- 金属素材で構成された実験機器類の製作・改良・修理
- 工作機械類の利用支援
- 教職員、学生への実験装置・機械の製作、改良のための考案・設計アドバイス
- 利用者向けの金属講習会



この写真は、金属素材応用部門で、製作したもので、左が温度調節ブロックで、右がマイクロポンペ。

(2) ガラス素材応用部門

- ガラス製理化学実験機器類の製作・改良・修理
- 学生実験（ガラス細工）の補助
- ガラス加工機械類の保守管理



この写真は、ガラス素材応用部門で製作した

もので、左がコックで、右が多角形ガラス。一般に市販されている様なものから、そうでないものも製作している。

(3) 光学系試料製作部門

- 岩石薄片等の製作
- 薄片製作用機器類の保守管理



この写真は、光学系試料製作部門で製作したもので、完成した研磨片と薄片製作工程。左の写真のガラスプレートは、ガラス素材応用部門で製作したもの。

(4) 木質素材応用部門

- 木質素材で構成された架台の製作
- 本棚・机・木工製品全般の製作・改良・修理
- 教職員・学生への木工製品の製作・改良のための考案・設計アドバイス
- 木材加工用機械類の保守管理



この写真は、木質素材応用部門が、附属幼稚園の依頼で製作した本棚。

3. 超流動実験装置



これは、超流動実験装置で、外枠を木質素材
応用部門で製作し、内側のデュワービンガラス
素材応用部門で製作し、上部のフランジを金
属素材応用部門で製作したもの。このように各
部門で協力して、製作することもある。

4. おわりに

特殊加工技術開発室は、各部門ごとに依頼を
受けて製作している。また、各部門が連携する
ことで、幅広い製作依頼にも応えている。